

令和 7 年度 こども家庭科学研究費補助金（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）

児童福祉施設における栄養管理の充実に資する研究

- 本調査は、こども家庭庁の成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業として実施されます。
- 可能な限り、施設長様と管理栄養士・栄養士の方でご相談のうえ、ご回答ください。
- 給食を委託している場合は、施設長様と委託先職員の方でご相談のうえ、ご回答ください。
- 特に指定のない限り、ご回答時点の状況についてご記入ください。
- 貴施設と同敷地内に、夜間保育所や乳児保育園、認定こども園等が併設されている場合は、それらも含めて 1 つの施設とみなしてご回答ください。
- 敷地外に分園が存在する場合は、本園と分園とを一体とみなしてご回答ください。
- 同法人が運営する他の保育施設は別施設とみなし、本調査でご回答いただく必要はありません。
- 回答に要する時間はおよそ 30～45 分ですが、ぜひご協力をお願いいたします。

問 1：貴施設およびご回答者についてお答えください。

① 施設名			
② ご回答者の職種 ※当てはまるものすべてに○ ※（ 年）には勤務年数を記入	1. 施設長（ 年） 2. 管理栄養士（ 年） 3. 栄養士（ 年） 4. その他（具体的に： （ 年））		
③ 貴施設の連絡先	電話番号（ ） FAX（ ）		
④ 運営形態 ※1 つに○	1. 公設公営（公立） 2. 公設民営（公立で民間に運営を委託） 3. 民設民営（私立） 4. その他（具体的に： ）		
⑤ 施設分類 ※1 つに○	1. 認可保育所 2. 幼保連携型認定こども園 3. その他（具体的に： ）		
⑥ 開園・開所日 ※当てはまるものすべてに○	1. 月 2. 火 3. 水 4. 木 5. 金 6. 土 7. 日		
⑦ 通常保育時間 ※実施なしの場合は□にチェック（√）	平日（ 時）（ 分）～（ 時）（ 分）	実施なし	
	それ以外（ 時）（ 分）～（ 時）（ 分）		□
⑧ 早朝延長保育時間 ※実施なしの場合は□にチェック（√）	平日（ 時）（ 分）～（ 時）（ 分）		□
	それ以外（ 時）（ 分）～（ 時）（ 分）		□
⑨ 夜間延長保育時間 ※実施なしの場合は□にチェック（√）	平日（ 時）（ 分）～（ 時）（ 分）		□
	それ以外（ 時）（ 分）～（ 時）（ 分）		□

問 2：こどもの定員数・在籍数・体格について、直近の状況を以下にご回答ください。

		0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	
定員数		人	人	人	人	人	人	
在籍数	男	人	人	人	人	人	人	
	女	人	人	人	人	人	人	不明
体格 *	肥満の人数					人		□
	やせの人数					人		□

*：肥満の人数には、肥満度＋15%以上（ふとりぎみ・ややふとりすぎ・ふとりすぎ）の人数、やせの人数には、肥満度－15%以下（やせ・やせすぎ）の人数をご記入ください。判定していない場合は「不明」の□にチェック（√）を入れてください。

問 3：職員数（令和 7 年 9 月 1 日現在）を以下にご回答ください。常勤、非常勤は問いません。

施設長	人	保育士・保育教諭	人	保育補助者 （資格を有していない者）	
看護師・保健師	人	事務職員	人		人

問 4：管理栄養士・栄養士・調理員の勤務状況について、以下の表に該当する雇用形態・保有資格・勤務形態ごとに、令和 7 年 9 月（1 か月）の職員の人数（および管理栄養士・栄養士は兼務状況・延べ勤務時間）をご回答ください。

雇用形態		保有資格	勤務形態	全体数	全体数のうち 複数の施設を 兼務する人数	1 か月の 延べ勤務時間
施設職員	管理栄養士・ 栄養士雇用	管理栄養士	常勤	人	人	時間
			非常勤	人	人	時間
		栄養士 (管理栄養士を持たない)	常勤	人	人	時間
			非常勤	人	人	時間
	調理員雇用	管理栄養士	常勤	人	人	↓ <計算例> 非常勤の栄養士が 3 名おり、 うち 2 名が以下の (a)、 残り 1 名が (b) の場合。 (a) 週 2 日 5 時間勤務 (b) 週 5 日 3 時間勤務 月 9 日勤務×5 時間×2 名 → 90 時間 (a) 月 22 日勤務×3 時間×1 名 → 66 時間 (b) よって、非常勤の栄養士の 延べ勤務時間数は… (a) + (b) =156 時間
			非常勤	人	人	
		栄養士 (管理栄養士を持たない)	常勤	人	人	
			非常勤	人	人	
		調理師 (管理栄養士・栄養士を持たない)	常勤	人		
			非常勤	人		
		資格なしの調理員	常勤	人		
			非常勤	人		
委託先職員		管理栄養士	常勤	人	人	月 9 日勤務×5 時間×2 名 → 90 時間 (a)
			非常勤	人	人	
		栄養士 (管理栄養士を持たない)	常勤	人	人	月 22 日勤務×3 時間×1 名 → 66 時間 (b)
			非常勤	人	人	
		調理師 (管理栄養士・栄養士を持たない)	常勤	人		よって、非常勤の栄養士の 延べ勤務時間数は… (a) + (b) =156 時間
			非常勤	人		
		資格なしの調理員	常勤	人		
			非常勤	人		

- ※「常勤」とは、原則として施設で定められた所定の勤務時間すべてを勤務している方を指します。派遣職員は非常勤に含めてください。
- ※ 分園がある場合は、本園と分園をあわせた人数を記入してください。
- ※「入所児童処遇特別加算」により雇用された職員は、含めないでください。
- ※ 産休・育休等の代替職員がいる場合は、休職中の職員の本来の雇用形態と勤務形態で記入してください。
- ※ 延べ勤務時間には、当該施設で勤務した時間のみをご記入ください。他施設での勤務時間は含めないでください。兼務職員がいる場合は、該当者に確認のうえ、本施設での勤務時間を正確にご記入ください。

問 5：給食の調理場所と調理業務の委託の有無について、当てはまるものをお選びください。
※本園で調理した食事を分園に運搬している場合は、自園調理とみなして 1 または 2 をお選びください。※1 つに○

1. 施設職員による自園調理（施設に調理場が設置されている）
2. 調理業務の外部委託による自園調理（施設に調理場が設置されている）
3. 3 歳未満児含む園外調理（園外の調理場から給食を搬入） 4. 3 歳以上児のみ園外調理（園外の調理場から給食を搬入）
5. その他

問 6：栄養管理加算の認定状況についてご回答ください。

問 6-1：認定状況 ※1 つに○

1. 認定を受けている 2. 認定を受けていない ⇒ 1 を選択された方は【問 6-2】へ

問 6-2：加算の区分（認定を受けている場合）※1 つに○

1. 配置 2. 兼務 3. 嘱託

問 7：給食（3 歳以上児）の実施状況について、食事の区分ごとに当てはまるものをお選びください。また、令和 7 年 9 月（1 か月）の平日とそれ以外のそれぞれにおける、1 週間当たりの提供日数および 1 日当たりの平均食数をご回答ください。

区分	給食（3 歳以上児）の実施状況* ※1 つに○	提供日数・平均食数	
		平日	それ以外
朝食	1. 毎日 2. 曜日を限定 3. 不定期 4. 実施なし	(日) (食)	(日) (食)
午前補食	1. 毎日 2. 曜日を限定 3. 不定期 4. 実施なし	(日) (食)	(日) (食)
昼食	1. 毎日 2. 曜日を限定 3. 不定期 4. 実施なし	(日) (食)	(日) (食)
午後おやつ	1. 毎日 2. 曜日を限定 3. 不定期 4. 実施なし	(日) (食)	(日) (食)
帰宅前補食	1. 毎日 2. 曜日を限定 3. 不定期 4. 実施なし	(日) (食)	(日) (食)
夕食	1. 毎日 2. 曜日を限定 3. 不定期 4. 実施なし	(日) (食)	(日) (食)
夕食後補食	1. 毎日 2. 曜日を限定 3. 不定期 4. 実施なし	(日) (食)	(日) (食)

*簡易な給食も含む

問 8：朝食・昼食・夕食の給食（3 歳以上児）の形態について、それぞれ 1 つに○を付けてご回答ください。

朝食	1. 完全給食（主食・副食（おかず）） 2. 主食のみ 3. 副食のみ（主食は持参） 4. その他 5. 実施なし
昼食	1. 完全給食（主食・副食（おかず）） 2. 主食のみ 3. 副食のみ（主食は持参） 4. その他 5. 実施なし
夕食	1. 完全給食（主食・副食（おかず）） 2. 主食のみ 3. 副食のみ（主食は持参） 4. その他 5. 実施なし

問 9：食物アレルギーの対応状況についてご回答ください。

問 9-1：対応の方針（現在、該当者がいない場合もご回答ください） ※当てはまるものすべてに○
1. アレルギーがあるこどもには、除去食を提供している（代替食は提供していない） 2. アレルギーがあるこどもには、除去食・代替食を提供している 3. 除去食や代替食は提供せず、アレルギーがある食品は給食全体で使用しないようにしている 4. 除去食や代替食は提供せず、家庭より持参してもらう 5. 家庭より持参してもらった調味料・食材を使用した給食を提供している 6. アレルギーのあるこどもの保護者には、医師の指導に基づいた生活管理指導表の提出を求めている 7. アレルギーのあるこどもの保護者と面談の機会を設け、対応について保護者の要望をきいている 8. 自治体で統一した取り決め、指針等に基づいた対応をしている 9. その他（具体的に：
問 9-2：食物アレルギーがあるこどもの在籍状況 ※1 つに○
1. 食物アレルギーがあるこどもがいる ⇒ (人) 2. 食物アレルギーがあるこどもはいない

問 10：新入園児を施設で受け入れる際に、家族や関係機関等から確認・把握していることについてご回答ください。※当てはまるものすべてに○

身体状況	1. 身長・体重 2. 成長曲線	栄養状態	3. 肥満・やせの程度
健康状態	4. 基礎疾患 5. 食物アレルギー	食べる機能	6. 歯の生え方 7. 咀嚼・嚥下（食事形態）
生活習慣	8. 平日の起床時刻・就寝時刻 9. 朝食欠食 10. 共食状況 11. 運動習慣	嗜好	12. 好みの固さ 13. 味・匂いの好き嫌い
食経験	14. 摂取したことがない食品 15. 宗教上の理由による禁忌食品		
16. その他（具体的に：			

問 11：次の表に記載した業務内容について、主に担当している職種（1～11）に該当するすべての番号に○を付けてご回答ください。実施していない項目には、「実施なし」の□にチェック（√）を入れてください。

※緊急時など特別な場合のみ担当する方は除き、**主な担当者**についてご回答ください。

※表頭の担当者の分類は、問 3・問 4 でご回答いただいた内容と対応させてご回答ください。

	施設職員								給食委託先の職員	自治体職員	その他施設外の職員	実施なし				
	管理栄養士・栄養士雇用		調理員雇用			施設長	保育士・保育教諭	嘱託医・看護師・保健師								
	管理栄養士	栄養士	管理栄養士・栄養士	調理師	資格なしの調理員											
① こども一人一人の様子の把握状況について（3歳以上児）*																
1. 身長・体重の測定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
2. 成長曲線の作成・把握	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
3. 肥満・やせの判定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
4. 身体活動レベルの把握	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
5. 食経験の把握	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
6. 食べる機能の把握	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
7. 嗜好の把握	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
8. 生活習慣の把握	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
9. 家庭の様子の把握	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
10. 喫食量の把握	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
② 給食業務について																
1. 給与栄養目標量の設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
2. 給与栄養量の計算（献立の栄養価計算）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
3. 献立作成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
4. 調理	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
5. 盛り付け配膳	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
6. 喫食量の記録	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
7. 残菜量の記録	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
8. 喫食量や残菜量に基づいた こどもが食べた量の評価	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
9. 喫食量や残菜量の評価に基づいた 給与栄養目標量の見直し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
10. 喫食量や残菜量の評価に基づいた 献立の見直し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
11. 喫食量や残菜量の評価に基づいた 盛り付け量の調整	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
12. 献立や給食に対する要望や感想の記録	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
13. 献立や給食に対する要望や感想の確認・評価	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
14. 献立や給食に対する要望や感想に基づいた 献立の見直し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
15. こどもの肥満・やせなど栄養状態の評価に基づいた 給与栄養目標量の見直し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				
16. こどもの肥満・やせなど栄養状態の評価に基づいた 盛り付け量の調整	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐				

問 13：問 11-④でご回答いただいた「食育の取り組み」について、貴施設において実施する際の課題をお聞かせください。※当てはまるものすべてに○

1. 食育の取り組みの内容を考えるのが難しい	2. 食育に十分な時間を確保できない	3. 安全面への不安がある
4. 衛生面への不安がある	5. 金銭的な制約がある	6. 食育に取り組む職員体制にゆとりがない
7. 多職種の協力を得るのが難しい	8. 委託先職員との連携が取りづらい	9. 実施のためのスペースが不足している
10. 地域とのつながりが持てない	11. 特になし	12. その他（具体的に：_____）

問 14：問 11-⑥でご回答いただいた「給食・栄養管理等について検討する会議」について、詳細をお答えください。

問 14-1：会議を実施している場合、年間の実施回数	回／年
問 14-2：会議の内容や実施目的（問 14-1 で 1 回以上実施している場合）※当てはまるものすべてに○	
1. 給食および栄養管理に関する課題や問題の検討	6. 肥満・やせなど、こどもの栄養状態の情報共有
2. 施設長や他職種との情報共有や連携の調整	7. 食育の取り組み内容や計画の検討
3. 献立や給食に関する要望や意見の共有	8. 保育士等の食事援助に関する悩みの共有
4. こどもの喫食量や残菜の状況の共有	9. 保護者などからの苦情や意見への対応
5. 食事において配慮が必要なこどもの状況の共有	10. その他（具体的に：_____）

問 15：問 11-⑥でご回答いただいた「医療的ケア児への対応」について、詳細をお答えください。

問 15-1：医療的ケア児の受け入れ状況 ※1 つに○			
1. 医療的ケア児を受け入れている ⇒（_____人）	2. 医療的ケア児を受け入れていない		
問 15-2：医療的ケア児の受け入れ時の連携先 ※当てはまるものすべてに○			
1. 医療的ケア児の主治医		2. 近隣の医療機関	3. 医療的ケア児への支援に関連する自治体の部門
4. 医療的ケア児支援センター		5. 障害福祉サービス事業所	6. 相談支援事業所
7. 特になし		8. その他の関係機関（具体的に：_____）	

問 16：貴施設における給食管理業務での ICT（情報通信技術）の導入・活用状況についてお聞きます。以下の表に記載した各業務について、「ICT の導入状況（1～3）」のうち該当するもの 1 つに○を付けてください。この時、「導入されていない（3）」を選んだ場合は、「導入されていない理由（1～4）」の中から当てはまるものすべてに○を付けてください。業務を実施していない場合は、「実施なし」の□にチェック（✓）を入れてください。なお、本設問での「ICT の導入」とは、外部の給食管理ソフトや情報共有システムなどの契約・購入による利用を指し、Excel など一般的な表計算ソフトの使用は含みません。

	ICT の導入状況 ※1 つに○			導入されていない理由 ※当てはまるものすべてに○	実施なし
	活用している	導入されており、活用していない	導入されていない	対応していないため 手書き・手計算で 使用しているため 表計算ソフト等を 一般的に 対応しているため グループ等の本部が 自治体や法人、 その他の理由	
1. 献立作成	1	2	3	1 2 3 4	☐
2. 栄養計算	1	2	3	1 2 3 4	☐
3. 発注管理	1	2	3	1 2 3 4	☐
4. 在庫管理	1	2	3	1 2 3 4	☐
5. こどもの成長記録・個別登録	1	2	3	1 2 3 4	☐
6. 食数管理	1	2	3	1 2 3 4	☐
7. アレルギー対応	1	2	3	1 2 3 4	☐
8. 離乳食対応	1	2	3	1 2 3 4	☐

問 17：貴施設における保育業務での ICT（情報通信技術）の導入・活用状況をご回答ください。

※この設問は、給食管理ではなく保育業務の ICT 状況をおたずねしています（問 16 と対象が異なります）。

問 17-1：ICT が導入されている業務内容 ※当てはまるものすべてに○		
1. 児童票の作成	4. 保育計画・指導計画の作成	7. 保護者への日常のお知らせや緊急時連絡のデジタル化
2. 成長経過記録	5. 保育日誌の作成	8. タブレット型端末等によるこどもの写真撮影と共有
3. 登園・降園管理	6. 連絡帳のデジタル化	9. 導入されていない
問 17-2：給食業務や食育の取り組みおよびその周知に活用している機能 ※当てはまるものすべてに○		
1. 児童票の作成	4. 保育計画・指導計画の作成	7. 保護者への日常のお知らせや緊急時連絡のデジタル化
2. 成長経過記録	5. 保育日誌の作成	8. タブレット型端末等によるこどもの写真撮影と共有
3. 登園・降園管理	6. 連絡帳のデジタル化	9. 導入されていない

問 18：「日本人の食事摂取基準」の使用状況についてご回答ください。

問 18-1：使い方 ※当てはまるものすべてに○	
1. 施設における栄養素等基準値の作成（給食など向け） 2. 献立の作成や評価、給食管理（各種指標値そのものを使う） 3. 個人に対する栄養管理・指導・助言 4. 業務上必要な提出書類などの作成 5. 施設内での講習、教材を作るときの根拠（食育を含む） 6. 使用していない	1～5 を選択された方は 【問 18-2】へ
問 18-2：使用している版（問 18-1 で 1～5 を選択した場合）※1 つに○	
1. 2010 年版以前 2. 2015 年版 3. 2020 年版 4. 2025 年版 5. わからない	

問 19：「日本人の食事摂取基準」を活用する際に困る点についてご回答ください。※当てはまるものすべてに○

1. どのようなものかわからない	6. 基準を反映した給食管理ソフトや業務マニュアルが整備されていない
2. 具体的な活用方法がわからない	7. 自治体からの指導や研修を受ける機会がない
3. 内容が難解で理解しづらい	8. 使用する機会や必要性がない
4. 小児の記述が充実していない	9. 特になし
5. 業務が多忙で基準を活用する余裕がない	10. その他（具体的に：_____）

問 20：給与エネルギー目標量および給与栄養目標量の設定方法についてご回答ください。

問 20-1：給与栄養目標量（エネルギー以外の栄養素）の算出・設定方法 ※1 つに○	
1. こどもの身体状況や栄養状態などの把握した情報をもとに、自治体の示す算出方式に従い決定している	
2. 自治体や法人、グループ等の本部が示す基準（一定の値）に合わせている	
3. 施設独自の考え方で決定している 4. 算出していない 5. わからない	
問 20-2：給与エネルギー目標量の算出・設定方法 ※当てはまるものすべてに○	
1. 日本人の食事摂取基準に掲載される推定エネルギー必要量を性別の人員構成を考慮して設定	
2. こども一人一人の推定エネルギー必要量を推定して、設定 ➡ 1 を選択された方は【問 20-3】へ	
3. こどもの発育状況と給食の摂取量を検討して設定	
4. その他（具体的に：_____）	
問 20-3：使用している版（問 20-2 で 1 を選択した場合）※1 つに○	
1. 2010 年版以前 2. 2015 年版 3. 2020 年版 4. 2025 年版 5. わからない	

問 21：給与エネルギー目標量および給与栄養目標量を設定・見直しする頻度についてご回答ください。

問 21-1：給与栄養目標量（エネルギー以外の栄養素）	1. 年に 2 回以上 2. 年に 1 回 3. 2～3 年に 1 回 4. それ未満
問 21-2：給与エネルギー目標量	1. 年に 2 回以上 2. 年に 1 回 3. 2～3 年に 1 回 4. それ未満

問 22 : 「日本食品標準成分表」の使用状況についてご回答ください。

問 22-1 : 使い方 ※当てはまるものすべてに○	
1. 施設における栄養素等基準値の作成（食品構成および荷重平均成分表の作成等） 2. 献立の作成や評価、給食管理（各種指標値そのものを使う） 3. 個人に対する栄養管理・指導・助言 4. 業務上必要な提出書類などの作成 5. 施設内での講習、教材を作るときの根拠（食育を含む） 6. 使用していない	1～5 を選択された方は 【問 22-2】へ
問 22-2 : 使用している版（問 22-1 で 1～5 を選択した場合） ※1 つに○	
1. 六訂以前 2. 七訂 3. 八訂 4. わからない	

問 23 : 貴施設の管理栄養士・栄養士・調理員が、こどもと直接関わる機会についてご回答ください。

問 23-1 : こどもと直接関わる機会・タイミング ※当てはまるものすべてに○		
1. 出勤時 2. 調理中（オープンキッチン等） 3. 給食の盛り付け時 4. ミールラウンドの実施時	5. 一緒に給食を食べる時 6. 食育の取り組み時 7. 事務作業中 8. 退勤時	9. 施設のイベントの参加時 10. 特にない 11. その他（具体的に： ）
問 23-2 : こどもと直接関わる頻度 ※1 つに○		
1. 週に 4～5 日以上	2. 週に 2～3 回程度	3. 週に 1 回程度
4. 1 か月に 1 回程度	5. 2～3 か月に 1 回程度	6. 半年に 1 回程度
7. 1 年に 1 回程度	8. 1 年に 1 回未満	

問 24 : 貴施設の管理栄養士・栄養士・調理員と、保育士等その他に食育に関わる職員との連携状況についてご回答ください。※当てはまるものすべてに○

1. 保育計画等を検討する会議に出席することで、連携が取れている 2. 職員会議に出席することで、連携が取れている 3. 会議以外の日常の会話により、お互いの専門性を尊重した連携が取れている	4. 書類により、お互いの専門性を尊重した連携が取れている 5. 同じ施設内にいないため、連携が取りにくい 6. 同じ施設内にいるが、連携が取れていない 7. 該当する選択肢はない
---	---

問 25 : 貴施設における管理栄養士・栄養士・調理員の保育や保育計画への参画状況についてご回答ください。

※当てはまるものすべてに○

1. 管理栄養士・栄養士・調理員としての業務のみを行っている 2. 週に数日、保育に入っている 3. 施設全体の業務の状況等により、管理栄養士・栄養士・調理員としての業務以外も行う場合がある 4. 管理栄養士・栄養士・調理員が保育計画の作成に参画している	5. 該当する選択肢はない
--	---------------

問 26 : 食育計画の作成方法についてご回答ください。

問 26-1 : 保育計画・指導計画との関連 ※1 つに○	
1. 保育計画・指導計画に組み込んで、同じ様式内に作成している 2. 保育計画・指導計画とは別の様式で作成しているが、内容は関連させている 3. 保育計画・指導計画とは別の様式で作成しており、内容は関連させていない 4. 施設では作成しておらず、自治体や法人、グループ等の本部が作成したものを活用している 5. 作成していない	⇒ 1～4 を選択された方は 【問 26-2】へ
問 26-2 : 設定している項目（問 26-1 で 1～4 を選択した場合）※当てはまるものすべてに○	
1. 食育の目標 2. 目標をより具体化した「ねらい」 3. ねらいを達成するために援助する「内容」 4. 食育の実施に関わる「配慮事項」 5. 保育士等による「環境構成」 6. 多職種の連携 7. 家庭との連携 8. その他（具体的に： ）	

問 27：以下の表に示した「食育のねらいおよび内容」について、食育計画に取り入れている場合は、こどもの年齢（1～5 歳児）のうち当てはまるものすべてに○を付けてください。計画に取り入れていない場合は、「取り入れていない」の□にチェック（√）を入れてください。また、食育の取り組みを評価・見直しする際に振り返る項目があれば、「評価・見直し」の□にチェック（√）を入れてください。

	食育計画に取り入れている年齢（歳児）					取り入れていない	評価・見直し
	1	2	3	4	5		
1. 食事を楽しむ	1	2	3	4	5	☐	☐
2. 食べものに関心を持ち、自分で進んで食べようとする	1	2	3	4	5	☐	☐
3. 一緒に食べる人に関心を持つ	1	2	3	4	5	☐	☐
4. よく噛んで食べる	1	2	3	4	5	☐	☐
「食と健康」							
1. 慣れない食べ物や嫌いな食べ物に挑戦する	1	2	3	4	5	☐	☐
2. 食べ物の働きや自分の体に必要な食品について関心を持つ	1	2	3	4	5	☐	☐
3. 食べ物の働きや自分の体に必要な食品について話題にあげる	1	2	3	4	5	☐	☐
4. 自分の体に必要な食品を食べようとする	1	2	3	4	5	☐	☐
5. 栄養バランスや 3 色食品群等について関心を持つ	1	2	3	4	5	☐	☐
6. 栄養バランスや 3 色食品群等について話題にあげる	1	2	3	4	5	☐	☐
「食と人間関係」							
1. 調理をしている人に関心を持つ	1	2	3	4	5	☐	☐
2. 調理をしている人に感謝する	1	2	3	4	5	☐	☐
3. 友達と一緒に食べる経験をする	1	2	3	4	5	☐	☐
4. 友達と一緒に食べた経験について話題にあげる	1	2	3	4	5	☐	☐
「食と文化」							
1. 旬の食材について関心を持つ	1	2	3	4	5	☐	☐
2. 旬の食材について話題にあげる	1	2	3	4	5	☐	☐
3. 郷土料理や伝統的な日本の食事について関心を持つ	1	2	3	4	5	☐	☐
4. 郷土料理や伝統的な日本の食事について話題にあげる	1	2	3	4	5	☐	☐
5. 食事にあった食具（スプーンや箸など）を使おうとする	1	2	3	4	5	☐	☐
6. 食事にあった食具（スプーンや箸など）の使い方を身につける	1	2	3	4	5	☐	☐
7. 食前食後の挨拶をする	1	2	3	4	5	☐	☐
「いのちの育ちと食」							
1. 野菜などの植物を育てることについて関心を持つ	1	2	3	4	5	☐	☐
2. 野菜などの植物を育てることについて話題にあげる	1	2	3	4	5	☐	☐
「料理と食」							
1. 調理や食事作りを経験する	1	2	3	4	5	☐	☐
2. 調理や食事作りについて話題にあげる	1	2	3	4	5	☐	☐
3. 調理や食事作りを楽しむ	1	2	3	4	5	☐	☐
4. 食材の色、形、香りに関心を持つ	1	2	3	4	5	☐	☐
5. 食材の色、形、香りについて話題にあげる	1	2	3	4	5	☐	☐

問 28：食育計画や取り組みの評価・見直しに活用している項目をご回答ください。※当てはまるものすべてに○

- | | | | |
|-----------------|---|------------|--------|
| 1. 身長・体重などの身体状況 | 2. 肥満・やせなどの栄養状態 | 3. こどもの喫食量 | 4. 残菜量 |
| 5. 目標の達成状況 | 6. こどもの様子や反応など、質的な評価項目（例：食への興味・行動の変化など） | | |
| 7. 特になし | 8. その他（具体的に： | | |

問 29：食育の取り組みの評価にあたり、どのような視点で評価を行っていますか。※当てはまるものすべてに○

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------|
| 1. 企画評価：計画内容（目標や方法など）が適切だったか | 2. 経過評価：計画通りに実施できたか |
| 3. 影響評価：実施によって、こどもの行動や意識に短期間で変化が見られたか | |
| 4. 結果評価：年間を通して目標を達成できたか | 5. 経済評価：実施費用に対して、効果があったか |
| 6. 総合評価：複数の評価結果を組み合わせた全体としての取り組みの評価 | |
| 7. 特になし | 8. その他（具体的に： |

問 30：次の表に記載した食を通した保護者への支援の取り組みについて、主に担当している職種（1～11）に該当するすべての番号に○を付けてください。実施していない項目は「実施なし」の□にチェック（√）を入れてください。※表頭の担当者の分類は、問 3・問 4 でご回答いただいた内容と対応させてご回答ください。

	施設職員								給食委託先の職員	自治体職員	その他施設外の職員	実施なし
	管理栄養士・ 栄養士雇用		調理員雇用			施設長	保育士・ 保育教諭	嘱託医・ 看護師・ 保健師				
	管理栄養士	栄養士	管理栄養士・ 栄養士	調理師	資格なしの調理員							
① 保護者への情報提供について												
1. 予定献立表の作成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
2. 保護者向けに掲示・配布するレシピの作成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
3. 食育だより等の食に関する資料の作成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
4. 実際に出された食事のサンプル展示	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
5. こどもの食事の様子の伝達	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
6. 栄養・食生活に関する相談・助言	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
7. 食に関するアンケートとフィードバック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
8. 保護者との個人面談（食に関する内容）＊	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
② 保護者が参加できる食に関するイベントについて												
1. 給食試食会	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
2. 親子で参加するクッキングイベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
3. 食べ物の提供・販売イベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
4. 調理を実演するイベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐
5. 食に関する講習会（講話・講座など）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	☐

*「保護者との個人面談」には、定期面談やアレルギー面談は含めず、保護者の依頼や施設からの働きかけによって行った、食に関する個別相談を含めてご回答ください。

問 31：問 30 でお答えいただいた「保護者との個人面談」について、貴施設での年間実施回数をお答えください。

問 31-1：保護者からの依頼により面談を実施した場合、年間のおおよその回数	回／年
問 31-2：施設から保護者に働きかけて面談を実施した場合、年間のおおよその回数	回／年

問 32：貴施設において、保護者との関わりや食に関する支援における課題をご回答ください。※当てはまるものすべてに○

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 食に関する正確な情報がわからず、助言が難しい | 6. 外国籍の保護者との意思疎通が難しい |
| 2. 保護者からこどもの食事の様子を聞く機会が少ない | 7. 保護者の食に対するこだわりが強く過大な要求をする |
| 3. 関係悪化を気にして、伝えたいことが伝えにくい | 8. 保護者が、根拠が不明瞭な情報を信じる |
| 4. 保育に関心が薄い保護者への支援が難しい | 9. 特になし |
| 5. 保育所と家庭で食習慣の差が大きい | |

問 33：次の表に記載した食育の取り組みおよび食を通じた保護者への支援の内容について、「実施頻度（1～7）」のうち1つに○を付けてください。実施していない項目は「実施なし」の□にチェック（√）を入れてください。

	実施頻度								実施なし
	4週に5回以上	2週に3回程度	1週に1回程度	1か月に1回程度	2か月に1回程度	半年に1回程度	1年に1回程度		
① 食育の取り組みについて ※保護者参加型のイベントを除き、施設全体における日常の保育での実施頻度をご回答ください									
1. クッキング保育（調理体験など）	1	2	3	4	5	6	7	☐	
2. 食べ物を食べる活動（日常の給食やおやつを除く）	1	2	3	4	5	6	7	☐	
3. 給食の下準備を手伝うなど調理前の食材に触れる体験	1	2	3	4	5	6	7	☐	
4. 野菜などの栽培活動（こどもが関わる頻度）	1	2	3	4	5	6	7	☐	
5. こどもと一緒に食材の買い物に出かける活動	1	2	3	4	5	6	7	☐	
6. 食に関する絵本の読み聞かせ	1	2	3	4	5	6	7	☐	
7. 食材以外の教材を使用した食育	1	2	3	4	5	6	7	☐	
② 保護者への情報提供について									
1. 予定献立表の配付・配信	1	2	3	4	5	6	7	☐	
2. レシピの配付・配信	1	2	3	4	5	6	7	☐	
3. 食育だより等の食に関する資料の配付・配信	1	2	3	4	5	6	7	☐	
4. 実際に出された食事のサンプル展示	1	2	3	4	5	6	7	☐	
5. こどもの食事の様子の伝達（3歳未満児）	1	2	3	4	5	6	7	☐	
6. こどもの食事の様子の伝達（3歳以上児）	1	2	3	4	5	6	7	☐	
7. 栄養・食生活に関する相談・助言	1	2	3	4	5	6	7	☐	
8. 食に関するアンケート調査とフィードバック	1	2	3	4	5	6	7	☐	
③ 保護者が参加できる食に関するイベントについて									
1. 給食試食会	1	2	3	4	5	6	7	☐	
2. 親子で参加するクッキングイベント	1	2	3	4	5	6	7	☐	
3. 食べ物を提供・販売するイベント	1	2	3	4	5	6	7	☐	
4. 調理を実演するイベント	1	2	3	4	5	6	7	☐	
5. 食に関する講習会（講話・講座など）	1	2	3	4	5	6	7	☐	

問 34：保護者への情報提供やイベントの実施について、貴施設において保護者の反応を知る機会をご回答ください。※当てはまるものすべてに○

- | | | |
|--|--------------------------|--------------------|
| 1. 送迎時のやり取り | 2. 連絡帳（手書き、保育 ICT システム等） | 3. イベント時の会話を通して |
| 4. SNS（Facebook、Instagram、X（旧 Twitter）等） | 5. 食に関するアンケート調査 | 6. 保護者との個人面談 |
| 7. 施設にメール等で寄せられる意見 | 8. 特になし | 9. その他（具体的に：_____） |

問 35：貴施設において、こどもの食事に関する困りごととして保護者から話を聞いたり相談を受ける頻度が高いと感じる項目をご回答ください。

問 35-1：こどもの発育・発達・健康について ※当てはまるものすべてに○	
1. やせ・やせぎみ 2. 肥満 3. 食物アレルギーがある 4. 特になし 5. その他（具体的に： _____）	
問 35-2：こどもの食事・間食・飲料について ※当てはまるものすべてに○	
1. 小食・食べる量が少ない 2. 食べすぎる・食べる量が多い 3. むら食い（日によって食べる量の差が大きいこと） 4. 特になし 5. その他（具体的に： _____）	
問 35-3：こどもの食事への関心・行動について ※当てはまるものすべてに○	
1. 食べること（食べ物）に関心がない 2. 早く食べる 3. よく噛まない 4. 好き嫌いする 5. 偏食する（ある特定の食品に関する好き嫌いがはっきりしていて、その程度がひどい場合） 6. 食べ物を口の中につめる 7. 食べ物を口から出す 8. 食べるのに時間がかかる 9. 遊び食べをする 10. 食事よりも甘い飲み物やお菓子を欲しがる 11. 濃い味付けを好む 12. 保育所等と家庭での食事の様子に差がある 13. 年上のきょうだいの食事が影響する 14. 特になし 15. その他（具体的に： _____）	

問 36：貴施設において、保護者にとって課題になっていると感じる項目をご回答ください。

問 36-1：こどもの発育・発達・健康について ※当てはまるものすべてに○	
1. こどもの体格を正しく認識できていない 2. 食物アレルギーへの理解が十分ではない 3. 特になし 4. その他（具体的に： _____）	
問 36-2：こどもの食事・間食・飲料について ※当てはまるものすべてに○	
1. こどもの食事の適量がわからない 2. こどもの食事の量を管理できていない 3. こどもに適した食材や食事の内容がわからない 4. ファストフード・即席めん・加工食品の利用が多い 5. 特になし 6. その他（具体的に： _____）	
問 36-3：保護者の食事づくり力・こどもの食べる経験について ※当てはまるものすべてに○	
1. 食事を作ることが苦手・負担に感じている 2. こどもに合う料理の味付けに自身がない 3. こどもにとって適切な食材の大きさや固さの調整が難しい 4. こどもに様々な食べ物を経験させていない 5. こどもが家族や保護者と一緒に食べる機会が少ない 6. 特になし 7. その他（具体的に： _____）	
問 36-4：こどもと保護者自身の生活について ※当てはまるものすべてに○	
1. 食事の準備にかける時間がとれない 2. 朝食をゆっくり食べる時間がない 3. 夕食をゆっくり食べる時間がない 4. 食事の時間が不規則になっている 5. 間食の時間が不規則になっている 6. 特になし 7. その他（具体的に： _____）	
問 36-5：ミルク・離乳食の進め方について ※当てはまるものすべてに○	
1. ミルクの適量がわからない 2. 離乳食の進め方がわからない 3. 離乳食の適量がわからない 4. 離乳食の作り方・内容がわからない 5. 園で使用している食材を家庭で食べさせにくい 6. 特になし 7. その他（具体的に： _____）	

問 37：給食や食育の実施にあたり困っていることや、国や自治体への要望があれば記述してください。

--

保護者アンケートへの協力可否についてご回答ください。
※ 詳細は同封の依頼状をご確認ください。

アンケートのみ可	アンケート・食事調査共に可
☐	☐